



所沢市立荒幡小学校 学校だより

みどりの子

学年末号

25. 3. 26

学校教育目標

ふるさとを愛し、進んで学ぶ子

①かしこく ②なかよく ③たくましく

1年間ありがとうございました

校長 橋本 徳邦

今年の桜は開花が早く、校庭の桜も満開を迎えようとしています。

子どもたちと修了式を美しい桜の下で迎えることができるのはとてもうれしいことです。ただ、小学校の教員とすると、桜は4月の入学式に咲いてほしいなあという感慨もあります。

さて、今日で平成24年度の学年が終わります。

今年度も荒幡小の子どもたちはよくがんばってきてくれたと思います。

今日の修了式では次のような話をしました。

おはようございます。

今日は、学年最後の日です。みんなは1年間よくがんばってきたと思います。

今度学校に来るときは、1年生は2年生に、2年生は3年生に、5年生は6年生へと、みんな進級します。一つずつ上級生になります。

春休み中に、今年がんばってきたこと、進級したらがんばりたいことを考えてきてほしいと思います。

今から2年前、東日本大震災がありました。3月11日。おきたのは午後2時46分です。今年の3月11日はちょうど、通学班会議・一斉下校でした。東日本大震災がおきたとき、荒幡小の多くのみんなが学校にいました。あのときのことを思うと校長先生も今も胸がふるえます。学校にいたみんなが無事に家に帰れたのは、みんなのお父さん、お母さん、そして地域の人のおかげです。

校長先生たちの世代も東日本大震災の被災地の復興のために努力をしていますが、なかなか被災地の復興は進んでいません。みんなが大きくなったら、被災地の復興に力を貸してもらうことになるかもしれません。

校長先生は「明日」という言葉が好きです。みんなも「明日」がいい日になることを信じてがんばってください。

これで、校長先生の話が終わります。

2月のある日、1年生の男の子に言われた言葉があります。登校指導をしていた場所から一緒に学校まで来て昇降口での別れ際に言われた言葉です。

「こうちょう先生！・・・。」（「なあに？」）

「”コウチョウ”、がんばってね！」（「ありがと・・・。」）

子どもたち、そして、保護者、地域の皆様からの信頼を大切にこれからもがんばっていきたいと思います。1年間、ありがとうございました。